コンタクトレンズは高度管理医療機器です。必ず眼科医の検査・処方を受けてお求めください。

コンタクトレンズは、デリケートな瞳に直接のせて使用するものです。瞳の安全を守るためにも、コンタクトレンズの取扱いには十分注意してください。

■定期検査

コンタクトレンズを安全かつ快適に装用していただくために、眼科医から指示された定期検査を必ず受けてください。

●調子がよくてもコンタクトレンズにキズがついていたり、眼に障害を起こしていることがあります。定期検査を必ず受けましょう。

●眼やコンタクトレンズに少しでも異常を感じた場合には、ただちにコンタクトレンズをはずし、定期検査のスケジュールにかかわらず、眼科医の診察を受けてください。

■ケア用品について

 コンタクトレンズの快適な装用感と眼の健康を保つために、眼科医に指示されたケア用品で、正しいコンタクトレンズのケアを行ってください。

 コンタクトレンズのケア方法については、ケア用品の取扱説明書をよくお読みいただいたうえ、記載された正しいケアの手順と方法を守ってください。

 使用可能なケア用品についての詳細は、眼科医にご相談ください。

製造販売業者(輸入元)：株式会社アルファコーポレーション
名古屋市東区泉1-8-16　TEL052-971-6000
販売業者：アイミー株式会社
TEL：0120-131-469 アイミーコール（お客様相談窓口）

AM15-12001

終日装用

2週間定期交換終日装用ソフトコンタクトレンズ

2ウィークアビュー

医療機器承認番号：22100BZX00753A01

取 扱 説 明 書

ご使用の前に必ず取扱説明書をよくお読みください。

特にご注意していただきたいこと。

●コンタクトレンズやケア用品ご使用の前には、必ず添付文書をよく読み、表現や内容でわからないところがあれば必ず眼科医に相談し、よく確認してからご使用ください。

●添付文書は大切に保管してください。
コンタクトレンズは眼に直接のせて使用するものです。コンタクトレンズやケア用品の取扱方法を誤ると、角膜潰瘍などの重い眼障害につながることがあります。また、治療せずにそれを放置すると失明してしまうこともあります。コンタクトレンズを安全に装用するために、必ず添付文書をよく読み、眼科医の指示に従い正しい取扱方法を守ってください。

●このコンタクトレンズは2週間で交換するコンタクトレンズです。眼科医の指示に従い、使用期間を超えることなく、定期的に新しいコンタクトレンズと交換してください。また、容器開封より2週間を超えたコンタクトレンズは、装用回数、日数にかかわらず絶対に使用しないで破棄してください。

【1】装用時間を正しく守ること
装用時間は個人差があります。眼科医から指示された時間内で使用し眠るときは必ずはずしてください。

【2】取扱方法を守り、正しく使用すること
コンタクトレンズやケア用品の取扱方法を誤ると眼障害につながります。コンタクトレンズやケア用品（特にレンズ保存ケース）は常に清潔に保ち、正しい取扱方法を守ってください。

【3】定期検査は必ず受けること
自覚症状がなく調子よく装用していても眼やコンタクトレンズにキズがついたり、眼障害が進行していることがあります。異常がなくとも眼科医に指示された定期検査を必ず受けてください。

【4】少しでも異常を感じたら、直ちに眼科医の検査を受けること
コンタクトレンズをつける前に、毎日、ご自分で目ヤニや充血がないか、またコンタクトレンズをつけた後も、異物感などがないか確認し、少しでもこれらの異常を感じたら、すぐに眼科医の検査を受けてください。

はじめに

このたびは「2ウィークアビュー」をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。「2ウィークアビュー」は、2週間定期交換終日装用ソフトコンタクトレンズです。ご使用の前に取扱説明書を必ずお読みになり、内容を十分ご理解のうえ、正しい取扱いを守ってご使用ください。

●この取扱説明書を紛失された場合は、コンタクトレンズ購入先で手に入れてください。購入先にない場合は弊社までお問い合わせください。

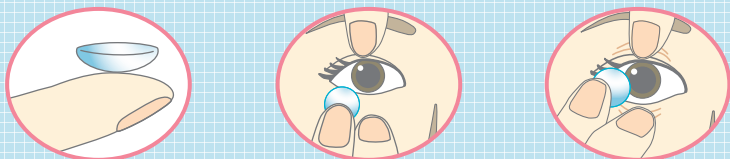
■コンタクトレンズ装用に適していない例

コンタクトレンズを使用できない、あるいは使用しない方がよい病気や環境があります。装用を開始する前に必ず眼科医の診察を受け、これらの病気の有無や環境について確認してください。なお、医師の指示や添付文書の指示を守ることができない方もコンタクトレンズの装用に適していません。

《医学的禁忌例》
◎前眼部の急性および亜急性炎症・眼感染症・ぶどう膜炎・角膜知覚低下
◎眼瞼異常・コンタクトレンズ装用に影響を与える程度のアレルギー疾患・その他医師が装用不適と判断した疾患

《社会的禁忌例》
◎医師の指示に従うことのできない場合 ◎コンタクトレンズを適切に使用できない場合 ◎定期検査を受けられない場合
◎コンタクトレンズ装用に必要な衛生管理を行えない場合 ◎極度に神経質な場合

《生活環境的禁忌例》
◎常時、乾燥した生活環境にいる場合 ◎粉塵、薬品などが眼に入りやすい生活環境にいる場合

■コンタクトレンズのつけ方

❶きき手の人差し指の先にコンタクトレンズをのせます。このとき必ず、コンタクトレンズの裏表を確認するとともに、コンタクトレンズにキズや汚れがないか確認してください。

❷きき手の中指で下まぶたを引き下げます。反対の手の中指で上まぶたを引き上げ、眼を大きく開きます。

❸コンタクトレンズをゆっくりと眼に近づけ黒眼の上にそっとのせます。(このときコンタクトレンズを眼に強く押し付けないように注意してください。)

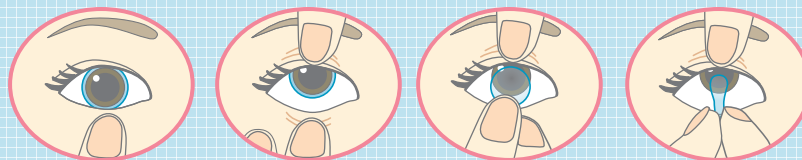
❹コンタクトレンズが黒眼に正しくのっていることを確認してから、上まぶた、下まぶたを押さえていた指をゆっくりとはなします。

❺眼をゆっくりと閉じ、その後まばたきを2〜3回くり返します。コンタクトレンズが正しく入っていることを確認します。

❻片眼づつ交互に手のひらで眼をかくし、遠くや近くが良く見えるかを確認します。

★アドバイス

★手や指がぬれているとコンタクトレンズが指にくっついてしまい、うまく入りません。手指の水分はタオルでよくふき取ってください。
★まぶたを引き上げたり引き下げたりする時は、まつ毛の生え際を押さえると大きくスムーズに眼を開けることができます。
★コンタクトレンズをつけた後、異物感や痛みを感じるときはコンタクトレンズをはずし再度すすぎ洗いをしてからもう一度つけ直してください。
★お化粧は、コンタクトレンズを装用した後にしてください。

■コンタクトレンズのはずし方

❶鏡をよく見てコンタクトレンズの位置を確認します。

❷きき手の中指で下まぶたを引き下げます。反対の手の中指で上まぶたを引き上げます。

❸そのままの状態できき手の人差し指でコンタクトレンズを黒眼から下の白眼へずらします。

❹コンタクトレンズを下の白眼へずらしたまま、人差し指と親指で軽くつまんで取り出します。

★アドバイス

★コンタクトレンズが乾燥しはずれにくいときは、まばたきを繰り返して涙を多く出すか、人工涙液・ソフトレンズ用点眼薬などを点眼し、コンタクトレンズが動くのを確認してからはずしてください。
★コンタクトレンズをはずすときは、必ず黒眼より下の位置で取り出してください。
★眼を傷つけたりしないために、爪を立てたり指が直接眼に触れないように注意してください。

※この「はずし方」はソフトレンズの方法です。ハードレンズでは決して行わないでください。

■装用サイクル

コンタクトレンズを快適にご使用いただくために、定期的なコンタクトレンズの交換が必要です。2週間の使用期限を守り、新しいコンタクトレンズに交換してください。コンタクトレンズ容器開封より2週間を過ぎたコンタクトレンズは使用回数や日数にかかわらず、破棄してください。

■装用スケジュール

装用可能な時間には個人差があります。必ず眼科医の指示に従ってください。

◆標準的な装用スケジュール

日数	装用時間
1日目	4〜6時間
2日目	6〜8時間
3日目	8〜10時間
4日目	10〜12時間
5日目	12〜14時間
6日目以降	14時間〜終日

・朝起きて30分以上たってからコンタクトレンズを入れるようにしましょう。
・眠る1時間くらい前にはコンタクトレンズをはずしましょう。
・コンタクトレンズをつけたまま眠ることはできません。必ず眠る前にははずしてください。

※コンタクトレンズの装着に慣れるまでには個人差がありますので、眼科医から指示された装着スケジュールをお守りください。

◆装用を一時中止した場合

コンタクトレンズの装用を中止した後に、再び装用を開始する場合の装用スケジュールの目安は以下の通りです。

装用中止期間	装用スケジュール
1週間未満	最後の装用日の装用時間から2〜6時間を差し引いた時間を目安に再開し、徐々に時間を延ばしてください。
1週間以上1ヶ月未満	眼科医の指示を受け、装用スケジュールに従い徐々に慣らしながら装用してください。
1ヶ月以上	眼科医の診察を必ず受けて、その指示に従ってください。